

大正区将来ビジョン2029【概要版】

将来ビジョン
とは

区役所としてめざすまちの将来像と施策の方向性などを取りまとめた計画であり、区民のみなさまと共に進めるまちづくりの指針となるものです。

計画期間

令和8(2026)年度～令和11年度(2029)年度



めざすべき将来像

ここが好き。だから、もっと好きになるまち大正区
～チャレンジを応援し、地域と共に未来を築く、
大正区ならではの魅力あふれる持続可能なまちづくり～

将来像を実現する4つの柱

1 こころつながる健やかなまち「大正」

地域の見守りや福祉教育を活用し、住民間のつながりを深めつつ支援体制を強化します。また、健康寿命の延伸や人権啓発を推進し、だれもが自分らしく安心して暮らせる持続可能な地域社会をめざします。

- ① だれもが自分らしく安心して暮らせる地域づくりの推進、
- ② 健康寿命の延伸、③人権尊重のまちづくり

2 みんなで守り未来へバトンをつなげるまち「大正」

防災訓練や医療機関等との連携強化を通じ、大規模災害時の災害応急対策を整備します。また、青色防犯パトロールや啓発活動を推進し、区民の防犯意識の向上を図りながら、犯罪の起こりにくい環境づくりをめざします。

- ① 災害への備え、②地域安全防犯対策

3 こどもの夢をみんなで育むまち「大正」

安心して子育てができる支援体制の充実を図ります。また、将来に夢や希望を持ってチャレンジできるよう子どもたちを応援します。

- ① 安心して子育てできる環境づくり、
- ② 未来を生きる力を育む環境づくり

4 人・企業・まちが共に育つ、にぎわいと進化のまち「大正」

地域活動支援や空家活用による魅力創出を進める一方で、鶴浜地区や学校跡地等の利活用を図り、地域の活性化を推進します。また、ものづくり企業とともに課題解決や人材確保に取り組めます。

- ① まちの活性化、②ものづくり企業の活性化

4つの柱を支える共通の取組

住民の地域愛着を育む基盤づくりや情報発信力の強化を図ります。また、区役所機能を高めることで職員のスキル向上や区民満足度の向上を図り、区役所DXによる利便性向上にも取り組んでいきます

- ① 地域活動の活性化、②情報発信・伝達力の強化、③区役所機能の強化と区民の生活の質(QoL)の向上